



北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科（融合科学共同専攻）

博士後期課程
学生募集要項

令和8年4月入学

北陸先端科学技術大学院大学
（融合科学共同専攻）

目 次

I. 巻頭

博士後期課程入学者選抜試験日程	1
融合科学共同専攻について	2
アドミッション・ポリシー	2
目指す人材像	2
重要なお知らせ	3
ディプロマ・ポリシー	3
教育理念・目的	3
3つの挑戦的なイノベーションの枠組み	4
4つの「力」	4
主任研究指導教員	5

II. 入学者選抜

1. 一般選抜	7
2. 特別選抜	
2-1. 海外在住者対象推薦入学特別選抜	14

III. 重要事項

1. 出願及び受験等に関する注意事項	21
2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談	21
3. 長期履修制度	21
4. 安全保障輸出管理	22
5. 個人情報の取扱い	22
6. 石川キャンパス	23

IV. 所定の様式

各選抜に関する全ての事項は、出願者が学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページ等にてお知らせします。

[問合せ先] 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

北陸先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

Email:nyushi@m1.jaist.ac.jp TEL:0761-51-1177

問合せ・窓口受付時間：9時～17時まで（土日・祝日等を除く）

博士後期課程入学者選抜試験日程

◆令和8年4月入学

試験区分	出願期間		試験期日 (本学が指定した1日)	合格者 発表日
1. 一般選抜	第1回	6月16日(月)～26日(木)	8月18日(月)～26日(火) (土・日及び祝日等を除く)	9月4日(木)
	第2回	10月21日(火)～11月4日(火)	12月8日(月)～19日(金) (土・日及び祝日等を除く)	令和8年 1月23日(金)
2. 特別選抜 2-1. 海外在住者対象推薦入学特別選抜	事前提出締切：11月13日(木) 出願期間：11月5日(水)～27日(木)		面談及び書類選考	

* 修士の学位を有しない場合等、出願前に入学資格審査が必要となる場合があるので、注意してください。

* 上記及びその他詳細について、「Ⅱ. 入学者選抜」で必ず確認してください。

融合科学共同専攻について

北陸先端科学技術大学院大学と金沢大学は、将来が見通しにくい現代社会において、卓越した発想と行動力を基に、社会を力強く導いていけるような「科学技術イノベーション人材」を養成するため、融合科学共同専攻を設置しました。

イノベーションの源泉である「新たな知」の創造は、既存の科学分野を超えた、複数の科学分野の“融合”から生まれるとの考えから、異なる専門分野における学びにも積極的に挑戦する“異分野融合型大学院教育”を2大学共同で実施します。

○特徴

- ・本学と金沢大学との共同教育課程により、両大学で科目を履修します。
- ・「3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）」（4頁参照）の下で教育課程を履修します。
- ・本学と金沢大学の教員から教育研究についての指導を受けます。指導体制については、本学に所属する教員を主任研究指導教員（5頁参照）として配置し、金沢大学に所属する教員を副主任研究指導教員として配置します。両大学の教員が連携して指導を行う体制により、学生個人ごとにきめ細やかな指導を行います。
- ・金沢大学の図書館等の施設・設備を利用することができます。
（一部の施設設備については利用制限が設けられている場合があります。）
- ・本学と金沢大学の連名による学位が授与されます。
（博士後期課程からの入学者は、修了要件として金沢大学において10単位以上を修得する必要があります。）

○融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）

入学者選抜試験の成績優秀者に対し、次のとおり奨学金を支給します。

給付額：月額10万円　　給付期間：3年間

※融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）の支給の可否については、合否結果通知の際にお知らせします。

アドミッション・ポリシー

博士後期課程では、修士又は博士前期課程等で修得してきた分野の専門知識のほか、専門が異なる分野にも多角的・論理的思考力を持って他者との協奏的活動に取り組み、グローバルに活躍しようとする姿勢を備え、複雑で困難な問題を分野融合の力で発見及び解決し、社会の発展のための新しい高度な価値を積極的に創造しようとする強い意欲を持つ者を受け入れる。

目指す人材像

グローバル社会のニーズや動向に応じて、独創的な発想と卓越した研究力を基に、科学技術イノベーションの基礎を生み出し、社会実装できる人材

重要なお知らせ

○本籍を置く大学について

・本募集要項により本学に出願し、入学手続を行った場合、本学及び金沢大学に在籍することとなりますが、本籍を置く大学は本学（北陸先端科学技術大学院大学）となり、主任研究指導教員は本学の教員となります。

また、授業料等の納付、奨学金の申請その他の各種手続については、本籍を置く大学となる本学で行うこととなります。

○金沢大学が開講する科目について

・金沢大学が開講する科目については、金沢大学のキャンパスに通学して履修することを原則としますが、メディアを利用した遠隔講義配信システムの活用や、集中講義形式による開講など、通学の負担を軽減する仕組みを導入しています。

○本学と金沢大学の融合科学共同専攻選抜試験を併願する場合の注意について

・融合科学共同専攻は2つの構成大学（本学及び金沢大学）が1つの教育課程を共同で運営するため、構成大学の1つに入学手続を完了した者は、他の構成大学の入学者選抜試験に合格しても入学手続を行うことはできません。

ディプロマ・ポリシー

博士後期課程では、教育理念に掲げる4つのフォース（4頁参照）を基礎とした“科学を融合する方法論”を探究・実践した上で、所定の期間在学し、かつ所定の単位を修得した上で、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生のうち、次の「学修成果」に掲げる1)～5)の能力・資質（コンピテンス）を修得し、かつ6)を修得した学生に対しては「博士（融合科学）」の学位を授与する。一方、1)～5)を修得し、かつ7)を修得した学生に対しては、その分野によって「博士（理学）」又は「博士（工学）」の学位を授与する。

- 1) 科学技術イノベーションに関連する社会課題を自ら発見し、かつ構造化した上で課題解決できる能力
- 2) 自分の専門分野に関する最先端の知識と実践力
- 3) 他分野の知見、技術を自分の専門分野に活用できる能力
- 4) 国際会議や海外共同研究において、外国語で研究成果を発表し議論できる能力
- 5) 科学・技術・生命に対する実践的な研究者倫理観
- 6) 自分の専門分野と他分野とを融合し、新たな知を創出できる能力
- 7) 自分の専門分野を核とし、新たな知を創出できる能力

教育理念・目的

科学技術イノベーション人材の養成に当たり、両大学は、イノベーションの源泉は「新たな『知』の創造」にあると定義した上で、それを実現するための一貫した教育理念として、「融合科学の促進」を掲げています。

「融合科学の促進」を「科学技術イノベーションに関連する複雑な社会課題の解決に向けて、既存の科学分野を超える枠組みの下で、“科学を融合する方法論”を探究・実践しながら、複数の科学分野の融合を促進させること」と定義し、これに基づいた教育体系を構築しています。

○3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）

教育理念を実現するためのフレームワークとして、本共同専攻には、特にコース等を設けず一の専攻のみによって構成することとし、一方で、複雑な社会課題の解決に向けた既存の科学分野を超える枠組みとして、両大学の強み・特色となる分野を結集し、次に掲げる3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）を設定しています。

I：ライフイノベーション（健康的で質の高いライフスタイルの創出）

[キーワード]

個々の健康的なライフスタイルに資する生物学的・生体的機能の計測・解明・制御と、その応用

II：グリーンイノベーション（環境に適合した次世代型〈材料・デバイス・エネルギー〉の創生）

[キーワード]

自然エネルギー・再生可能エネルギーの創出、貯蔵、輸送／新素材やナノテクノロジーを利用した省エネルギーデバイス開発

III：システムイノベーション（科学技術と人や社会とが調和した未来社会の創造）

[キーワード]

ビッグデータや人工知能（AI）を活用した知的システムの開発／生物をヒントにしたシステム・機械の開発／自然環境や文化的環境等を踏まえた社会環境改善

○4つの「力」（フォース）

本共同専攻では、“科学を融合する方法論”の探求・実践に当たって、自らの研究分野を超えた「異分野」に飛び込み、異なる知識背景を持つ他者とコミュニケーションできる「力」を身に付ける必要があると確信します。その「力」を一様に定義することは困難ですが、その通底する基礎として、次に掲げる4つの「力」（フォース）を設定しています。

Force 1：データ解析する「力」

融合しようとする各科学分野の視点で、現象を表すデータを多角的に解析する「力」

Force 2：モデル化する「力」

融合分野の基礎に矛盾しないモデルを提唱する「力」

Force 3：可視化する「力」

他分野の人にも分かりやすい“図”を呈示する「力」

Force 4：デザインする「力」

他分野及び社会とのインタラクションを通して自己の提案を改変しながら、問題を解決していく「力」

主任研究指導教員

・青木 利晃 教授

[研究分野] ソフトウェア工学、ソフトウェア科学、形式手法、形式検証、テスト
[キーワード] モデル検査、定理証明、形式仕様記述、組込みシステム、車載システム、産業応用

・池田 心 教授

[研究分野] ゲーム情報学
[キーワード] ゲーム木探索、教師あり学習、強化学習、遺伝的アルゴリズム、パズル、コンテンツ生成、人間らしいゲームAI

・松見 紀佳 教授

[研究分野] エネルギー材料の創出研究
[キーワード] リチウムイオン2次電池、ナトリウムイオン2次電池、リチウム空気電池、スーパーキャパシター

・由井 隆也 教授

[研究分野] コラボレーション技術、CSCW、創造性、知識科学
[キーワード] 創造性支援、コミュニティ支援、異文化協力、インタラクション設計、共同コンテンツ作成、ソーシャルメディア

・ホ アン ヴァン 教授

[研究分野] ロボティクス
[キーワード] ソフトロボティクス、柔軟な触覚装置

・白井 清昭 教授

[研究分野] 自然言語処理、機械学習、知識獲得、人工知能
[キーワード] 統計的自然言語解析、ウェブアクセス支援、自然言語処理応用システム

・筒井 秀和 准教授

[研究分野] 分子生物学、生理学、生物物理学、細胞計測
[キーワード] 神経細胞、分子センサー、次世代計測技術

・西村 俊 准教授

[研究分野] 触媒化学、固体触媒、合金触媒、バイオマス変換
[キーワード] 資源・エネルギーの有効利用技術、金属ナノ粒子触媒、固体酸塩基触媒、新触媒の創成、触媒作用機構の解明

II. 入学者選拔

1. 一般選拔

1. 一般選抜

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
先端科学技術研究科	融合科学共同専攻	令和8年4月入学	5名 ^(注1)

(注1) 特別選抜の募集人員を含みます。

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
〔 国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された大学 〕
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの)
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※上記出願資格(1)～(6)のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願期間」に進んでください。

[入学資格審査]

出願資格(7)、(8)により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書等を本学ホームページ(入学案内→学生募集要項)からダウンロードし、直接入力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分			提出締切日 (必着)
一般選抜	令和8年4月入学	第1回	令和7年5月30日(金)
		第2回	令和7年8月28日(木)

入学資格審査の詳細については入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果通知書は、出願締切の1週間前までに本人宛に通知します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願期間

出願期間は次のとおりです。出願期間内に「4. インターネット出願登録」を行ってください。

試験区分			出願期間
一般選抜	令和8年4月入学	第1回	令和7年6月16日(月)～26日(木)
		第2回	令和7年10月21日(火)～11月4日(火)

※国費外国人留学生は、インターネット出願システムでの検定料納付手続不要のため、出願締切の前日までに電子メールで教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)に連絡してください。なお、他大学に在学している国費外国人留学生は、証明書(奨学金支給期間が明記されたもの)も併せて添付してください。

※第1回、第2回とも出願することは可能ですが、出願手続はその都度行う必要があります。

4. インターネット出願登録

インターネット出願登録前に出願者はあらかじめ希望主任研究指導教員に連絡をとり、研究室受入れの内諾を得てください。

ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

本選抜はインターネットで出願登録を行います。

インターネット出願登録は本学ホームページ(入学案内→インターネット出願)のインターネット出願登録サイトから行います。

出願登録方法の詳細については、インターネット出願登録サイトを参照してください。

[インターネット出願登録サイト URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/internet-application/internet-application.html>

(1) 検定料

インターネット出願登録の際、検定料を納付する必要があります。支払い方法等については、インターネット出願登録サイトでご確認ください。

区分	金額	摘要
検定料	30,000 円	<ul style="list-style-type: none">・ 検定料とは別に払込手数料が必要です。・ 納付された検定料は原則返還しません。・ 国費外国人留学生は納付不要です。

(2) アップロードする書類

インターネット出願登録の際、証明書、任意の様式及び所定の様式等をアップロードする必要があります。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードし、直接入力してください。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-yugod.html>

① 出願者全員がアップロードする書類

出願書類等	備 考
成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
修了（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格(7)、(8)のいずれかに該当する者は提出不要。 紙の証明書の写真データを PDF 化したものでは不鮮明のため、複合機などでスキャンした PDF をアップロードすること。 ※合格者は結果通知日から 1 カ月以内に本紙（紙媒体）を郵送により提出すること。最終的に提出が無い場合は入学を認めない。
顔写真	出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー顔写真データ（jpeg, jpg, png, bmp のいずれかのファイル形式で最大 2MB まで）を用意し、インターネット出願登録サイトに従いアップロードすること。 ※面接試験当日に本人確認に使用するため、写真の加工はしないこと。
本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、A4 判片面印刷で 4 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい（総枚数に含む）。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入</u> すること。
本学入学後の分野融合を含む研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい分野融合を含む研究計画について、A4 判片面印刷で 2 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入</u> すること。

特定類型該当性の自己申告書 ※本学所定様式	
研究室受入文書	【様式任意】 希望主任研究指導教員の研究室受入れの内諾を得たことが分かる電子メール等の文書

② 該当者のみアップロードする書類

<出願資格(2)(3)(4)(5)該当者>

出願書類等	備 考
修士の学位授与（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 修了証明書等で学位取得が確認できる場合は提出不要。 紙の証明書の写真データをPDF化したものでは不鮮明のため、複合機などでスキャンしたPDFをアップロードすること。 ※合格者は結果通知日から1カ月以内に本紙（紙媒体）を郵送により提出すること。最終的に提出が無い場合は入学を認めない。

<出願資格(2)(3)(4)(5)(6)該当者>

出願書類等	備 考
学校教育等履歴書 ※本学所定様式	大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

<他大学に在学している国費外国人留学生（文部科学省）>

出願書類等	備 考
国費留学生証明書 ※写し（コピー）不可	当該大学が作成したもので、奨学金支給期間が明記されているもの。

<外国政府派遣留学生>

出願書類等	備 考
外国政府派遣留学生証明書 ※写し（コピー）可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

<婚姻等により証明書と氏名が異なる者>

出願書類等	備 考
戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

(注)「写し（コピー）不可」について

証明書は写し（コピー）ではなく、原本をアップロードしてください。なお、出身大学院による厳封がされているものは開封してアップロードしてください。その場合でも、合格後の本紙提出時には出身大学院による厳封された証明書をあらためて提出する必要があります。

原本のアップロードができない場合は、Certified True Copy（原本から正しく複製されたものであることが出身大学院又は大使館、総領事館等の公的機関によって証明されたもの）をアップロードしてください。

5. 受験票の発送

「4. インターネット出願登録」の手続が完了し、出願を受理した時は、本学から受験票及び受験上の注意等をそれぞれの出願締切後に発送します。出願を受理したかについての問い合わせには回答しません。受験票等が試験期日の1週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係 (Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。

6. 試験期日及び選抜方法

(1) 試験期日及び場所

試験区分に対応して、次に定める期日のうち、本学が指定した1日に**本学（石川キャンパス）**で試験を行います。試験日時は、発送する受験票で通知します。

試験区分		試験期日	
一般選抜	令和8年4月入学	第1回	令和7年8月18日(月)～26日(火)
		第2回	令和7年12月8日(月)～19日(金)

(注) 土・日及び祝日等を除く。

(2) 選抜方法

試験は、面接（研究概要、研究計画等に関する口頭発表及び口頭試問）により次のとおり実施します。

口頭発表	口頭試問	計
20分	30分	50分

口頭発表の際にノートパソコンを使用する場合は、各自で持参してください。プロジェクターは本学で準備します。発表用資料を面接委員に紙で配付する場合は、A4サイズ（様式自由）で当日4部持参してください。

(3) 合否判定方法

面接試験の結果及び提出書類により、総合判定します。

7. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次のそれぞれの合格者発表日に、合格者の受験番号を本学ホームページに掲載するとともに、合格者のみに結果通知書を発送します。

併せて、融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）の支給の可否を記載した文書を発送します。

また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分		合格者発表日		入学手続期限
一般選抜	令和8年4月入学	第1回	令和7年9月4日(木)	令和7年11月下旬予定
		第2回	令和8年1月23日(金)	令和8年2月下旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	・ 入学手続書類に同封する振込依頼書により納付してください。 ・ 納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	・ 全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています（農協及び漁協は利用不可）。 ・ 授業料の振替日は、前期分が毎年5月20日、後期分が毎年11月20日です。 ・ 年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	
③保険料 (3年分：学生教育研究災害 傷害保険・学生教育研究賠償責任保険)		3,620 円	・ 左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

- (注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。
2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。
3. 国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

8. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

II. 入学者選拔

2. 特別選拔

2-1.

海外在住者対象推薦入学特別選拔

2-1. 海外在住者対象推薦入学特別選抜

出願時点で海外に在住している者で、学長、指導教員、研究科長、勤務先所属長等により優秀と認められ、推薦された研究意欲の高い学生に対し、進学を機会を広げることが目的として、渡日せずに受験できる海外在住者対象推薦入学特別選抜を実施しています。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
先端科学技術研究科	融合科学共同専攻	令和8年4月入学	若干名

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当し、かつ、出願時点で海外に在住している者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された大学

- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの)
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※上記出願資格(1)～(6)のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願手続」に進んでください。

【入学資格審査】

出願資格(7)、(8)により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書等を本学ホームページ(入学案内→学生募集要項)からダウンロードし、直接入

力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分	提出締切日（必着）
令和8年4月入学	令和7年10月3日(金)

入学資格審査の詳細については、入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果は、事前提出締切日の1週間前までに本人宛に通知します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願手続

次のⅠ～Ⅲの順に、出願手続を行ってください。

Ⅰ 内諾

出願手続前に出願者はあらかじめ希望主任研究指導教員に連絡をとり、研究室受入れの内諾を得てください。

ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

Ⅱ 出願書類事前提出

次の締切までにデータ化（PDF化）した出願書類一式を電子メールで本学教育支援課入試係（Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp）宛に送付してください。その後、出願書類に不備等が無いかを確認し、その結果を本人宛に連絡します（出願書類は「4. 出願書類」を参照すること）。

試験区分	事前提出締切日
令和8年4月入学	令和7年11月13日(木)

※電子メールの件名を「(名前) TDS D 海外在住者対象推薦入学 出願書類事前提出」にすること。

※電子メールで出願書類一式を提出する際、出願書類（検定料払込証明書を含む）のみを提出し、それ以外の書類は提出不要。

※この事前提出は必須ではないが、出願書類に不備があった場合は出願不受理となるので、なるべく早めに事前提出し、確認を受けることが望ましい。

※事前提出締切後に提出された出願書類のデータは原則受け付けないので、Ⅲにより直接原本を提出すること。

Ⅲ 出願

(1) 出願方法

出願書類の原本を一括して封筒（出願者の氏名・住所を明記すること）に入れ、DHL、EMS 等で教育支援課入試係へ郵送してください。

[送付先] Admissions Section

Japan Advanced Institute of Science and Technology (JAIST)

1-1 Asahidai Nomi Ishikawa 923-1292 JAPAN

※DHL、EMS 等で郵送する際、追跡番号を教育支援課入試係 (Email:nyushi@m1.jaist.ac.jp) 宛にご連絡ください。

(2) 出願期間

試験区分	出願期間 (期間内の消印有効)
令和 8 年 4 月入学	令和 7 年 11 月 5 日(水)～ 27 日(木)

4. 出願書類

出願書類は所定の様式、任意の様式及び証明書類です。

所定の様式は、本学ホームページ (入学案内→所定の様式) からダウンロードしたものに直接入力し、印刷してください。

パソコンによる入力を推奨しますが、手書きする場合は、必ず黒のペン又はボールペンで記入してください (消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可)。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-yugod.html>

(1) 出願者全員が提出する書類

出願書類等	備 考
入学願書 (海外在住者対象 推薦入学特別選抜用) ※本学所定様式	海外在住者対象推薦入学特別選抜用を使用すること。 ※写真の加工はしないこと。
成績証明書 ※写し (コピー) 不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文 (日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める) を併せて提出すること。
修了 (見込) 証明書 ※写し (コピー) 不可	出願資格 (7)、(8) のいずれかに該当する者は提出不要。
学校教育等履歴書 ※本学所定様式	
本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、A4 判片面印刷で 4 枚以下 (字数は自由) にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい (総枚数に含む)。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>

本学入学後の分野融合を含む研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい分野融合を含む研究計画について、 <u>A4判片面印刷で2枚以下(字数は自由)</u> にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号</u> を記入すること。														
志望理由書 ※本学所定様式	書類は 11 ポイント以上のフォントを用い <u>A4判片面1枚</u> に収めること (補足資料の添付は不可)。														
特定類型該当性の自己申告書 ※本学所定様式															
研究室受入文書	【様式任意】 希望主任研究指導教員の研究室受入れの内諾を得たことが分かる電子メール等の文書														
推薦書 2通 ※写し(コピー)不可	【様式任意】 出身大学院での学長、指導教員、研究科長、勤務先所属長等(2名)が日本語又は英語で作成したもの(日付・推薦者氏名・推薦者所属機関名・職名・署名入り)。記入にあたっては、本人の勉学に対する意欲、素質、適性及びこれまで行ってきた研究等についての詳細の記入を受けること。														
検定料払込証明書 ※写し(コピー)可	<p>検定料 30,000 円を在住国の金融機関から下記の口座まで送金し、<u>払い込んだことが分かる書類</u>を提出すること。 また、<u>必ず本人名義で振り込むこと。</u></p> <table border="1" data-bbox="603 996 1337 1256"> <tr> <td>Bank Name</td> <td>The Hokuriku Bank, Ltd.</td> </tr> <tr> <td>Branch Name</td> <td>Kanazawaminamichuo Branch</td> </tr> <tr> <td>Branch Address</td> <td>1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan</td> </tr> <tr> <td>Beneficiary</td> <td>Japan Advanced Institute of Science and Technology</td> </tr> <tr> <td>Type of Account</td> <td>Ordinary savings account</td> </tr> <tr> <td>Account Number</td> <td>6037485</td> </tr> <tr> <td>SWIFT(BIC) Code</td> <td>RIKBJPJT</td> </tr> </table> <p>[注]送金手続はできるだけ早く行うこと。銀行で手続をする際、コルレスチャージ(支払銀行手数料)は「支払人負担」です。誤って「受取人負担」にすると、送金額から手数料が差し引かれ、検定料入金額が不足します(この場合、出願は受理しません)。 なお、国費外国人留学生は検定料不要。</p>	Bank Name	The Hokuriku Bank, Ltd.	Branch Name	Kanazawaminamichuo Branch	Branch Address	1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan	Beneficiary	Japan Advanced Institute of Science and Technology	Type of Account	Ordinary savings account	Account Number	6037485	SWIFT(BIC) Code	RIKBJPJT
Bank Name	The Hokuriku Bank, Ltd.														
Branch Name	Kanazawaminamichuo Branch														
Branch Address	1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan														
Beneficiary	Japan Advanced Institute of Science and Technology														
Type of Account	Ordinary savings account														
Account Number	6037485														
SWIFT(BIC) Code	RIKBJPJT														

(2) 該当者のみ提出する書類

<出願資格(2)(3)(4)(5) 該当者>

出願書類等	備 考
修士の学位授与(見込)証明書 ※写し(コピー)不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文(日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める)を併せて提出すること。 修士証明書等で学位取得が確認できる場合は提出不要。

<外国政府派遣留学生>

出願書類等	備 考
外国政府派遣留学生証明書 ※写し(コピー)可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

(注)「写し(コピー)不可」について

証明書は写し(コピー)ではなく、原本を提出してください。なお、偽造防止処理のない用紙に電子押印された証明書の場合、出身大学院による厳封がされていないものは受理しません。

原本の提出ができない場合は、Certified True Copy(原本から正しく複製されたものであることが出身大学院又は大使館、総領事館等の公的機関によって証明されたもの)を提出してください。

5. 選抜方法

出願を受理した場合、専門分野等を考慮した上で本学で面談担当教員を決定します。

その後、面談担当教員から受験者へ連絡しますので、面談の日程、場所、方法等について相談の上、決定してください。面談は、主にWEBコミュニケーションツール等を用いて行い、詳しい研究内容・学生生活等について話し合います。

面談の結果及び出願書類を総合判定して合格者を決定します。

6. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次の合格者発表日に、受験者全員に合否結果を通知します。

併せて、融合科学共同専攻対象奨学金(給付型)の支給の可否を通知します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分	合格者発表日	入学手続期限
令和8年4月入学	令和8年1月23日(金)	令和8年2月下旬予定

(2) 入学時納付金

区分	金額	摘要
①入学料	282,000円	・納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	・授業料の振替日は、前期分が毎年5月20日、後期分が毎年11月20日です。 ・年額での納付も可能です。
	年額	
③保険料 (3年分：学生教育研究災害 傷害保険・学生教育研究賠 償責任保険)	3,620円	・左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。

2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

3. 国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

7. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

Ⅲ. 重要事項

1. 出願及び受験等に関する注意事項
2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の
事前相談
3. 長期履修制度
4. 安全保障輸出管理
5. 個人情報の取扱い
6. 石川キャンパス

※各選抜に関する全ての事項は、出願者が学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページ等にてお知らせします。

1. 出願及び受験等に関する注意事項

- (1) 一つの出願についての合否が発表される前に、本学の他の選抜試験には出願できません。
- (2) 出願書類等に不備があるものは受理しません。また、提出後の出願書類等の返還及び記入事項の変更も認めません。
- (3) 出願書類等は、証明書・推薦書等（志願者以外の第三者が作成すべきもの）を除き、本人が記入・作成すること。虚偽の事項を記入した、又は当然記入すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学後でも入学許可を取消すことがあります。
- (4) 出願資格について「見込」で合格し、それを充足した旨の証明書が提出できない場合、入学後であっても入学許可を取り消します。
- (5) 納入された検定料は、為替レート等による過払い金も含め、原則返還しません。ただし、次に該当した場合にのみ返還するので、入学月の末日までに教育支援課入試係へ連絡してください。
 - ① 検定料を振込済であるが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (6) 試験時において、他者によるなりすまし受験行為、カンニング行為や他者との協力的行為等、他の受験者との公平性を欠く行為や、試験の録音・録画等、試験内容を記録に残す行為等またはこれに準ずる行為があったと本学が判断した場合、不正行為とみなし、試験の中止や試験結果を無効とすることがあります。また、入学決定後にこれらの行為があったことが発覚した場合は、入学許可を取り消すことがあります。なお、これらに該当する場合、提出された出願書類及び検定料は返還しません。
- (7) 合格した試験の試験区分と異なる年・月に入学することはできません。
- (8) 入学後、本学での学修場所は石川キャンパスに限ります（東京サテライトでの学修は不可）。

2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談

身体及び心身等に障がい又は病気等があり、受験上及び修学上において特別な配慮又は機器等の持ち込み等を必要とする場合は、出願締切日の1か月前までに下記の書類を教育支援課入試係に提出してください。

- (1) 申請書（下記事項を記載、様式任意）
 - ・氏名、専攻、試験区分、受験希望回、連絡先
 - ・障がい等の種類
 - ・受験及び修学に特別な配慮を必要とする事項
 - ・大学等でとられた特別措置
 - ・日常生活の状況
 - ・その他参考となる事項
- (2) その他の参考書類（身体障害者手帳、障害者手帳の写し等）

3. 長期履修制度

本制度は、職務等の都合により大学での学修が制限され、標準修業年限（博士前期課程は2年、博士後期課程は3年）での修了が困難であることが想定される場合で、かつ、当該学生の申請があった場合に、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に履修することをあらかじめ認めるものです。長期履修が許可された場合は、その在学年数にかかわらず標準修業年限分の授業料で履修することができます。

制度の詳細については、本学ホームページ（トップページ→教育→教務に関する各種制度→長期履修制度）を参照してください。

なお、合格者発表日が3月中の者については、入学前に申請を受け付けることができません。入学後にも申請の機会がありますので、入学後に申請してください。

4. 安全保障輸出管理

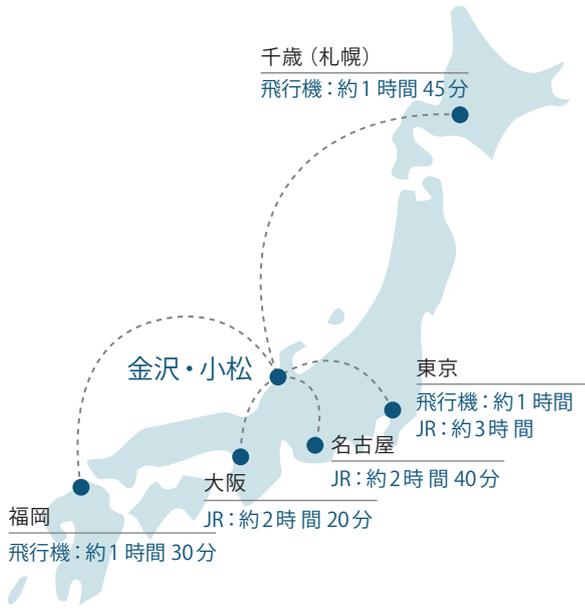
本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますので、留意してください。

5. 個人情報の取扱い

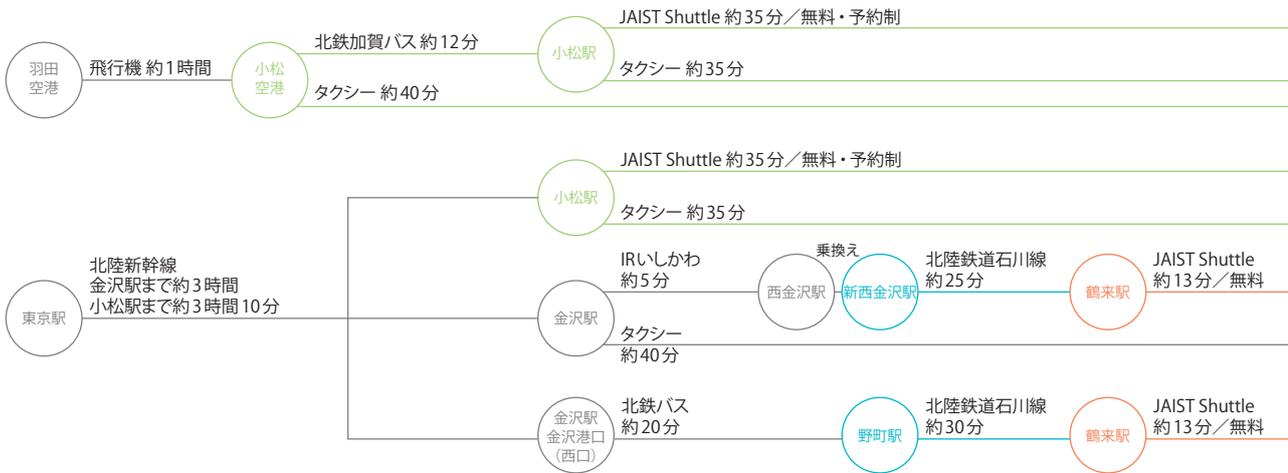
本学では、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学個人情報管理規則」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出いただく書類に記載されているすべての個人情報については、次の業務で利用し、これらの目的以外には利用しません。

- ・ 入学選抜及び入学手続きに関わる業務
- ・ 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務
- ・ 入学料・授業料免除、奨学金申請等の修学支援に関わる業務
- ・ 入学・授業料及び寄宿料等の納入に関わる業務
- ・ 入学者データ等の統計処理業務
- ・ 同窓会活動への支援等に関する業務（同窓会活動支援のための同窓会への個人情報の提供も含む）
※入学者のみ
- ・ その他、本学及び金沢大学（融合科学共同専攻に関するものに限る）の教育・研究、管理・運営上必要な業務

JAIST へのアクセス



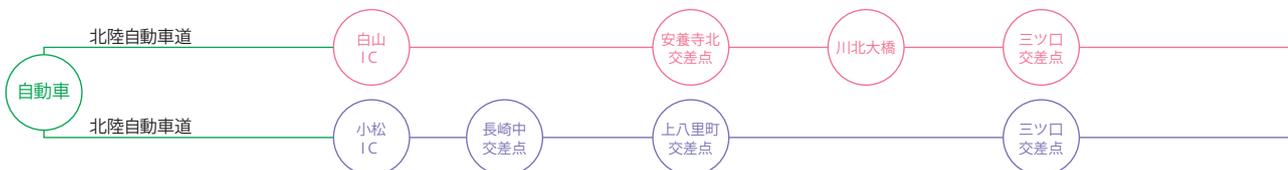
東京から



大阪・名古屋から



車でお越しの方



IV. 所定の様式

1. 入学願書（海外在住者対象推薦入学特別選抜用）
2. 特定類型該当性の自己申告書
3. 学校教育等履歴書
4. 志望理由書

※所定の様式は本学ホームページ（トップページ→入学案内→所定の様式）からダウンロードし、入力してください。

海外在住者対象推薦入学特別選抜 / Recommendation for Overseas Residents
・融合科学共同専攻 / Division of Transdisciplinary Sciences

受験番号 Examinee's Number	※
---------------------------	---

北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科
融合科学共同専攻博士後期課程入学願書

※欄は記入しないこと / Official use only

Application Form - Doctoral Program / Japan Advanced Institute of Science and Technology

□には✓でチェックすること。 / Please check the appropriate box.

受験する選抜試験名/ Type of Examination	海外在住者対象推薦入学特別選抜/ Examination for Admission on Recommendation for Overseas Residents			写真 / Photograph たて よこ 4 cm × 3 cm / 4 cm long × 3 cm wide
入学希望年月 / Admission Term	令和 8 年 4 月 / April 2026			
フリガナ				
氏名 / Name 外国人留学生は英字で記入 / International students must write their names in English.			性別 / Gender <input type="checkbox"/> 男 / Male <input type="checkbox"/> 女 / Female	
生年月日 / Date of Birth	年 / Year	月 / Month	日 / Day	

希望主任研究指導教員名 / Intended Supervisor					
出願資格を満たす最終学歴 / Eligibility Requirement	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 *募集要項の「出願資格」から1つ選択 / See Eligibility Requirements on the Application Guide.				
	大学院名/ University	研究科名/ Department		専攻名/ Major	
	<input type="checkbox"/> 修了 / Graduated in 年 / Year 月 / Month <input type="checkbox"/> 修了見込 / Will graduate				

現住所 / Current Address 〒			
Email	携帯電話 / Cell Phone	自宅電話 / Home Phone	
緊急時の連絡先住所 / Emergency contact address 〒			
氏名 / Name	続柄 / Relationship	電話 / Phone	

学歴 / Educational Background 高等学校から記入。大学においては学部・学科、大学院においては研究科・専攻まで記入。大学等で研究生として在学歴がある場合は学歴欄にその期間も記入。 Applicants must fill in their educational background starting from high school until the most recent school. If applicable, please also write any experience as a research student at a university or other institution. Please fill in the department and faculty of the university.	
入学・卒業（見込）年月 / Period of (Expected) Attendance	学校等の名称 / Name of School
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	高等学校 / Secondary School (所在国 / Country)
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	

職歴 / Professional Background	
入社・退職年月 / Period of Employment	企業・機関等名称 / Name of Organization
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	
年 / Year 月 / Month ~ 年 / Year 月 / Month	
現有職者選択欄 / Will you quit your job at the time of enrollment?	入学後に [<input type="checkbox"/> 退職する・ <input type="checkbox"/> 退職しない] 予定です。(<input type="checkbox"/> Yes・ <input type="checkbox"/> No)

国籍 / Nationality	区分 / Category	<input type="checkbox"/> 私費留学生 / Privately financed international students <input type="checkbox"/> 日本政府奨学金留学生 / Japanese government (MEXT) scholarship students <input type="checkbox"/> 外国政府派遣留学生 / Foreign government scholarship students		
氏名 / Name	Family	Given	Other (s)	
言語能力（自己評価を excellent・good・fair・poor から選択） / Language Proficiency (Evaluate the level as excellent, good, fair or poor.)				
英語 / English	読む / Reading <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	書く / Writing <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	聞く / Listening <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	話す / Speaking <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor
日本語 / Japanese	読む / Reading <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	書く / Writing <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	聞く / Listening <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor	話す / Speaking <input type="checkbox"/> excellent <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> fair <input type="checkbox"/> poor

希望するイノベーション（3つのチャレンジ） / Desired Challenge 選択したイノベーションは、あくまでも入試の参考にするものであり、入学後のイノベーションの選択には一切影響しない。 / This information will be used only for the examination and will not affect the actual desired Challenge. *「3つの挑戦的なイノベーションの枠組み（3つのチャレンジ）」のうち、希望する1つを選択 / Select one type of "Innovation" in which you want to challenge out of three: Life Innovation, Green Innovation, System Innovation.		
<input type="checkbox"/> ライフイノベーション / Life Innovation	<input type="checkbox"/> グリーンイノベーション / Green Innovation	<input type="checkbox"/> システムイノベーション / System Innovation

学校教育等履歴書
Curriculum Vitae

※受験番号
Examinee's Number

入学希望年月 Semester for which you are applying	令和8年4月 April 2026				
志望課程 Intended program	博士後期課程 Doctoral Program	生年月日 Date of Birth	Year	Month	Day
氏名 Full name in English	Family	Given	Other(s)		

[学歴 Educational Background]

		学校名及び所在地 Name and location of school	正規の 修学年数 Officially required number of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and month of enrollment and graduation or completion	修学年数 Duration of attendance	学位・資格 Qualification (degree, diploma or certificate)
初等教育 Primary Education	小学校 Primary School	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 and 月 months	
中等教育 Secondary Education	中学 Lower	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 and 月 months	
	中学及び 高校 Secondary School	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 and 月 months	
高等教育 Higher Education	大学 Undergraduate Level	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 and 月 months	
	大学院 Graduate Level	学校名 Name 所在地 Location	年 years	入学 From Year Month 卒業 To Year Month	年 and 月 months	
以上を通算した全学校教育修学年数 Total years of the schooling mentioned above			年 years		年 and 月 months	

注) 上欄に書ききれない場合には、適宜別紙に記入して添付すること。 If the given space is not enough, attach additional sheets.

[職歴 Professional Background]

勤務先及び所在地 Name and location of organization	勤務期間 Period of employment
	From To

注) 虚偽の事項を記載し、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。
If it is discovered that an applicant has made false statements or has neglected matters to be stated on this curriculum vitae, the admission may be revoked even after enrollment.

[日本在住連絡人] 外国在住の方のみ記入してください。 For applicants living overseas, please fill out a contact person in Japan (if any).

氏名 Full Name	出願者との関係 Relationship to the applicant
住所 Address	
電話番号 Phone:	電子メール Email:

特定類型該当性の自己申告書 / Self-Declaration Form of Applicability to a Specific Category

外国為替及び外国貿易法（以下「外為法」という。）に基づき、規制対象となる貨物の輸出や技術の提供について経済産業大臣の許可を受ける義務が課せられていることから、本学では「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学安全保障輸出管理規則」を定め、安全保障輸出管理に取り組んでおります。

安全保障輸出管理では、非居住者（日本入国後6月未満の学生等）への技術等の提供に加え、居住者（日本入国後6月以上経過した学生等）であっても非居住者の非常に強い影響下にある場合、そのような居住者（特定類型該当者）に対する技術等の提供についても「みなし輸出」として管理の対象となります。

このことから、本学への出願を希望する方には外為法に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いしております。ご自身の状況について、別紙のフローチャートを参照いただき、太枠内を記入の上、出願書類と併せてご提出ください。

Since any export of goods or transfer of technologies subject to the controls requires a license from the Minister of METI (the Ministry of Economy, Trade and Industry) based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (hereafter referred to as "FEFTA"), JAIST has established regulations for Security Export Control and we are working on it.

Transferring technologies, etc. to a none-resident (a student who has been staying in Japan for 6 months or less, etc.) and to a resident (a student who has been staying in Japan for 6 months or more, etc.) who is under the significant influence of a non-resident, (a person who falls under the specific category), are subject to control as "deemed export control".

We ask all applicants for admission to self-declare whether or not they are subject to the "deemed export control" based on the FEFTA. Please refer to the attached flowchart, fill in the form and submit it along with your application documents.

(注1 / Note 1) 外国人留学生は氏名を英字で記入すること。 / International students must write their names in English.

記入年月日 / Date	年 / Year	月 / Month	日 / Day
氏名 / Name (注1 / See Note 1)			
課程 / Program (Place a check mark in the appropriate box.)	<input type="checkbox"/> 博士前期課程 / Master's Program <input type="checkbox"/> 博士後期課程 / Doctoral Program		
特定類型該当性の自己申告 / Self-Declaration of Applicability to a Specific Category (Place a check mark in the appropriate box.)	<input type="checkbox"/> 類型①に該当 / I fall under the category 1 <input type="checkbox"/> 類型②に該当 / I fall under the category 2 <input type="checkbox"/> 類型①②の両方に該当 / I fall under the category 1 and 2 <input type="checkbox"/> いずれにも該当しない / I do not fall under any of the categories		

特定類型該当性の判断に係るフローチャート/ The flowchart to Check regarding Category

※「外国」とは「日本以外の国」を指します。

留学生等日本以外の国から来られる方の場合、自国も含みます。

/The term "foreign country" refers to countries other than Japan. In the case of individuals such as international students coming from countries other than Japan, it includes their own country as well.

類型①について/ About Category 1

外国法人等（外国大学を含む。）か外国政府等と雇用契約（契約の名称を問わず、時間的・場所的に拘束されるもの）又は取締役としての委任契約を締結しているか？
/Have you entered into an employment contract (i.e., temporal or physical obligation regardless of its name), a delegation contract as a board member with a foreign corporation (including a foreign university) or a foreign government?

NO

類型①に該当しない。
/You do NOT fall under Category 1.

YES

本自己申告書又は誓約書の提出先との契約に基づく指揮命令又は善管注意義務が、あなたの外国法人等又は外国政府等との契約に基づく指揮命令又は善管注意義務に優先するとの合意があるか？
/Is there any agreement that confirms the direction or the duty of care according to the contract with your organization in Japan (i.e., the destination of your letter of confirmation) supersedes the direction or the duty of care according to the contract with your foreign corporation or foreign government?

YES

類型①に該当しない。
/You do NOT fall under Category 1.

NO

本自己申告書又は本誓約書の提出先と、あなたが契約を結んでいる外国法人等はグループ企業の関係にあるか？（通常、大学等では該当しません。）
/Is the foreign corporation with which you have contracted a group company of your organization in Japan (i.e., the destination of your letter of confirmation)?

YES

NO

類型①に該当する。
/You MIGHT fall under Category 1.

類型②について/ About Category 2

外国政府等から、個人として（×大学として、研究室として）多額の金銭その他の重大な利益を得ている、または、得ることを約束しているか？
/Do you earn or agree to earn, as an individual not in the name of your university or laboratory, a large amount of money or other significant profit from a foreign government?

NO

類型②に該当しない。
/You do NOT fall under Category 2.

YES

その利益を金銭換算した場合、年間所得のうち25%以上を占めているか？
/Does the profit account for 25% or more of your annual income when converted into money?

NO

YES or 不明
/Unclear

類型②に該当する。
/You MIGHT fall under Category 2.

志望理由書

記入にあたっての注意：

博士前期課程・修士課程在学中に興味をもった研究や取り組んできた研究、得意科目、本学入学後の抱負及び大学院修了後に活躍したい分野などについて枠内に収まるように記述すること（自由記述）。

氏 名：

(外国人留学生は英字で記入)